



イラスト/越島はぐ

特別展 ビブリア古書堂の事件手帖

2016 10.1 ◆土 - 12.11 ◆日

◆ 入館料 一般 400(280)円 小中学生 200(140)円 ※()は20人以上の団体料金
※鎌倉市内在住の65歳以上の方、在住在学の小・中学生と保護者2名まで、在住在学の
高校生および市内の小・中学校と高等学校の教員は無料。
※身体障害者手帳などの交付を受けた方と付き添い1名は無料。

◆ 開館時間 9:00 - 16:30 入館は30分前まで

◆ 休館日 10.3(月) 11.14(月) 12.5(月)

〈特別協力〉三上延(作家) 〈協力〉株式会社KADOKAWA メディアワークス文庫編集部

〈主催〉鎌倉文学館指定管理者 鎌倉市芸術文化振興財団・国際ビルサービス共同事業体

<http://www.kamakurabungaku.com>



特別展 ビブリア古書堂の事件手帖

北鎌倉にある「ビブリア古書堂」の若く美しい店主 葉子が、店員の大輔と本にまつわる謎や想いを解きほぐしていく三上延のミステリシリーズ。物語のカギとなる、太宰治、夏目漱石、江戸川乱歩、寺山修司らの作品をとおり「ビブリア古書堂の事件手帖」の魅力を紹介します。



三上延 みかみ・えん

作家。昭和46年、横浜市生れ。中古レコード店、古書店勤務を経て、平成14年『ダーク・バイオレット』でデビュー。23年より刊行を始めた『ビブリア古書堂の事件手帖』シリーズは、6巻で累計600万部を突破。昨年「本の雑誌」が選ぶ40年の40冊で第1位に選出された。また、26年、「月の砂漠を」を文芸雑誌に発表し、27年、『江ノ島西浦写真館』を刊行。



太宰治『晩年』見返し
昭和11年(1936) 砂子屋書房
青森県近代文学館蔵
小館保あてに「自信もて生キヨ 生キトシ生クルモノ スベテコレ 罪ノ子ナレバ」と献辞を書いた。作中で葉子が大事にしている言葉。



江戸川乱歩書 色紙
「うつし世はゆめ夜の夢こそまこと」
山梨県立文学館蔵
乱歩が好んでよく揮毫した言葉。第4巻にこの言葉が紹介されている。

文学講演会

書店ミステリ対談

かつて古書店、新刊書店でそれぞれ働いていた三上延氏と大崎梢氏。現在、書店ミステリを執筆する二人が書店時代のエピソードや作品についてお話しします。

日時/11月19日(土) 14:00~15:00
対談/三上延氏、大崎梢氏(作家)
定員/150名(申込制)
会場/鎌倉商工会議所 地下ホール
締切/11月7日(月) 必着

文学講座

江戸川乱歩

「ビブリア古書堂の事件手帖」第4巻のテーマである江戸川乱歩の人と作品について落合教幸氏がお話しします。

日時/11月10日(木) 14:00~15:30
講師/落合教幸氏(立教大学江戸川乱歩記念 大衆文化研究センター学術調査員)
定員/33名(申込制)
会場/鎌倉文学館 1階講座室
締切/10月31日(月) 必着

古典講座

芥川龍之介来鎌100年記念 『今昔物語』の世界と芥川龍之介

芥川が鎌倉に住んでから今年で100年。これを記念し、芥川が愛読し影響を受けた平安時代の『今昔物語』について宮坂覺氏がお話しします。
日時/10月20日(木) 14:00~15:30
講師/宮坂覺氏(フェリス学院大学名誉教授)
定員/33名(申込制) 会場/鎌倉文学館 1階講座室
締切/10月11日(火) 必着

資料調査講座

正岡子規 夏目漱石あて書簡

館収蔵の正岡子規が夏目漱石に送った手紙と一緒に読み解いて、学芸員の資料調査を体験する講座です。
日時/11月17日(木) 14:00~15:30
講師/鎌倉文学館職員
定員/10名(申込制)
会場/鎌倉文学館 1階講座室
締切/11月7日(月) 必着

資料解説講座

鎌倉の歌人たち

館収蔵の資料から、与謝野晶子、山崎方代ら鎌倉ゆかりの歌人を文学館職員が紹介します。
日時/12月7日(水) 14:00~15:00
講師/鎌倉文学館職員
定員/20名(申込制)
会場/鎌倉文学館 1階講座室
締切/11月25日(金) 必着

文学散歩 「北鎌倉周辺」

展覧会に関連し北鎌倉周辺の、北鎌倉駅、円覚寺を訪ね、三上延、夏目漱石らゆかりの作家について文学館職員が解説します。

■日時/11月1日(火)、2日(水)、8日(火)、9日(水) 10:00~11:30 ※各日同一内容
■対象/約3kmのコースを歩ける人 ※応募者多数の場合は、市内在住、在勤の方が優先となります。
■講師/鎌倉文学館職員 ■定員/各日25名(申込制) ■参加費/無料(別途寺社の拝観料は各自負担)
■締切/10月21日(金) 必着 ※往復ハガキでお申し込みください。

申込方法

ハガキ、メール、またはFAX(文学散歩は往復ハガキのみ)にイベント名(文学散歩は日付)、住所、氏名、電話番号、参加希望人数(資料調査講座は1名まで、その他は2名まで)を記入し鎌倉文学館「イベント名」係までお送りください。お申し込みは各イベントにつき1件でお願いします。
※応募者多数の場合は抽選し、当落に関わらずハガキで結果をご連絡します。 ※メール・FAXでのお申し込みは締切日の17時までとさせていただきます。 ※個人情報イベントの詳細な案内のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

ハガキ 〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3 鎌倉文学館「イベント名」係
メール event2016@kamakura-arts.or.jp
FAX 0467-23-5952

かどの えいこ とびら
角野栄子さんのおはなしの扉
童話作家 角野栄子さんの朗読とおはなしの会。
どんなおはなしの扉がひらくでしょう。おたのしみ。
[日時] 10月15日(土) 11月26日(土)
12月24日(土) 11:00~12:00
参加自由・子ども優先。
当日、時間までに会場にお集まりください
[おはなし] 角野栄子さん
[会場] 鎌倉文学館 1階講座室

鎌倉文学館フェスティバル 2016
約200種250株のバラをお楽しみください。
期間中コンサート、文学スタンプラリー、子ども文学賞表彰式などのイベントを開催します。
[期間] 10月15日(土)~11月20日(日)
※期間中11月14日(月)は休館です。

庭園の特設カフェ
庭園でオリジナルブレンドのコーヒーを販売します。秋深まりゆく庭園でゆったりとした時間をお過ごしください。
[期間] 10月1日(土)~11月26日(土)の土・日・祝日
11:00~16:00
<雨天中止> ※10月9日(日)、23日(日)、11月13日(日)を除く

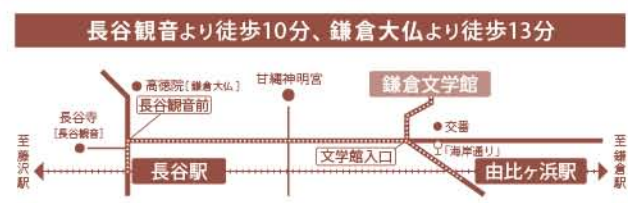
《ギャラリートーク》
毎週土・日曜日、祝日 14時~15分程度
鎌倉ゆかりの文学や建物について職員がお話しします。
※イベントによって時間が前後する可能性があります。
詳しくはお問い合わせください。

講座室の貸出
一般の方々の短歌会、俳句会など芸術文化活動の場として定員33名の講座室を貸出しています。利用希望日の2ヶ月前の初日(1日)からお電話で利用申込みができます。休館日・日曜・祝日は除きます。詳しくはお問い合わせください。TEL.0467-23-3911

レファレンス
電話または郵便、FAX、メールにより、文学資料に関する質問にお答えしています。ぜひご利用ください。
(個人のプライバシーに関わる事柄の調査、資料の鑑定、価値判断を求めるレファレンスにはお答えできません。あらかじめご了承ください。)

《同時開催》常設展「鎌倉ゆかりの文学」 / ミニ特集「生誕130年 吉井勇」

鎌倉文学館
KANAKURA MUSEUM OF LITERATURE
旧前田侯爵家別邸
国登録有形文化財
〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3
TEL.0467-23-3911
www.kamakurabungaku.com



[電車] 江ノ電「由比ヶ浜駅」より徒歩7分 または「長谷駅」より徒歩10分
[バス] JR鎌倉駅 東口発 藤沢・大仏方面行き「海岸通り」下車徒歩3分
※駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。